

結いの大地

安心のネットワーク  
**NOSAI**  
岩手県農業共済組合

# NOSAI いわて

No.17 **1**  
2018 January

水稲共済金は2億2,800万円  
平成29年産共済金支払状況……………3  
収入保険制度への期待と提言 ……4





# 農業共済制度と 収入保険制度を両輪に

年頭にあたり、組合員の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、日本各地で雨による災害が発生しました。特に7月5日～6日にかけて発生した九州北部豪雨は、家屋や農作物の被害のみならず、尊い命も犠牲となりました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興を願っております。

県内の農業を振り返りますと、水稲の生育は移植後おむね順調に推移していましたが、8月の日照不足、9月中旬～10月上旬にかけての低温などで登熟期間を十分に確保できなかったため、岩手県の作況指数は東北地方で最も低い98の「やや不良」となりました。また、9月に本県を通過した台風18号により、りんごや園芸施設などにも大きな被害が発生しています。

損害評価にあたりましては、損害評価員、損害評価会委員の皆さまをはじめ、共済部長や関係機関など、多くの皆さまのご協力により、水稲共済金の支払いや、りんご共済金の仮渡しなど、農家の再生産に寄与することができました。迅速かつ公平な損害評価にご協力いただいたことに、深く感謝申し上げます。



組合長理事 工藤忠義

昨年6月16日の通常国会において、農業保険法が成立しました。これにより、農家ニーズの変化に合わせた農業共済制度の見直しと収入保険制度の導入が決定し、今年10月からは収入保険制度の加入申し込みが始まります。収入保険制度は、品目の枠にとらわれず、自然災害による収量の減少に加え、価格低下などを含めた収入減少を補てんする制度です。農家の皆さまに制度をご理解いただき、農業共済制度と収入保険制度を両輪とする盤石な農家サポート体制を築いてまいります。

当組合は平成27年の1組合化から4年目を迎えます。今後も農業経営の安定と農業生産力の発展に寄与できる組織づくりを目指し、役職員一丸となって努力してまいります。

本年も農業共済制度へのご理解とご協力をお願い申し上げます。組合員の皆さまのご健康、ご多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

# 水稲共済金は2億2,800万円

## 平成29年産共済金支払状況 (平成29年12月現在)

### 水稲



低温・日照不足による登熟不良 (平成29年9月4日撮影・久慈市)

8月の日照不足、9月中旬～10月上旬の低温などで、各地で登熟不良やいもち病が発生しました。また、一部地域では田植え時の水不足による被害もありました。一筆・半相殺方式合わせて2億2,800万円の共済金を支払いました。

全相殺・品質方式は共済金が確定していないため共済金の一部を仮渡しとして支払いました。

### 麦

平成28年10月～12月上旬および平成29年3月～4月上旬の降雨により、土壌湿潤害が発生しました。また、一部地域で縮萎縮病なども発生しています。全加入方式を合わせて、3117万円の共済金を支払いました。

### ホップ

4月下旬～5月上旬にかけて降水量が少なく、高温多照で経過したことから、一部圃場で初期生育の不良となりました。また、8月には低温と日照不足が続いたことで生育が停滞したまま収穫期を迎え、149万円の共済金を支払いました。

### 蚕繭

桑の生育はおおむね順調でしたが、晩秋蚕繭において、クワシントメタマバエの発生による被害が見られ、5万円の共済金を支払いました。

### ぶどう

6月上旬に最低気温が10℃以下の日が続いた影響で、結実不良やバラ房が発生。8月中旬の断続的な降雨による果実の裂果のほか、クマによる食害も見られ、106万円の共済金を支払いました。

## 平成29年産 支払共済金

地域センター名	水稲 (一筆方式・半相殺方式のみ)		麦		ホップ		蚕繭		ぶどう	
	戸数	共済金(円)	戸数	共済金(円)	戸数	共済金(円)	戸数	共済金(円)	戸数	共済金(円)
盛岡	447	49,329,699	57	15,300,027	0	0	-	-	10	997,960
中部	252	39,829,908	22	15,170,906	0	0	-	-	1	68,880
胆江	157	19,687,839	5	387,035	0	0	0	0	-	-
磐井	799	56,373,135	3	103,848	-	-	1	54,240	0	0
東南部	203	24,850,583	0	0	3	1,076,250	-	-	-	-
宮古	136	6,911,142	0	0	-	-	-	-	-	-
北部	748	31,114,998	2	210,930	1	418,200	0	0	-	-
計	2,742	228,097,304	89	31,172,746	4	1,494,450	1	54,240	11	1,066,840

本年もよろしく  
お願いいたします

- 組合長理事 工藤忠義
- 副組合長理事兼 菊地一男
- 胆江地域・統括理事 沼田弘美
- 盛岡地域・統括理事 名須川義夫
- 中部地域・統括理事 菊池清貴
- 磐井地域・統括理事 菊池利孝
- 東南部地域・統括理事 小坂政喜
- 宮古地域・統括理事 星敏夫
- 北部地域・統括理事 佐々木昭夫
- 理事 岩野周市
- 理事 岩本則雄
- 理事 坂本初男
- 理事 清水秀悦
- 理事 清池一彦
- 理事 下谷地清彦
- 理事 小野寺洋一
- 理事 及川良男
- 理事 千原幸修
- 理事 千原敬男
- 理事 小澤勉
- 理事 長池康祝
- 理事 菊池俊幸
- 理事 藤原辰雄
- 理事 小倉辰雄
- 理事 朝倉辰雄
- 理事 竹田富雄
- ほか職員一同



ふくしま あきひこ  
**福島 昭彦**さん(49)

①岩手町沼宮内  
②キャベツ15<sup>ヘク</sup>、  
アスパラガス2<sup>ヘク</sup>など

家族3人と外国人研修生5人で、キャベツなどを生産しています。時期をずらして4種類の野菜を栽培し、一年中出荷ができるようにしています。夏から秋はキャベツ、冬はハウスでアスパラガスを栽培しています。特にキャベツは「いわて春みどり」を広めようと、生産者みんなで力を入れています。近年は、天気が読めません。岩手町は地形的に多くの畑が斜面に作られ、大雨が降ると土が流されてしまいます。豪雨によって、定植したばかりの

## 野菜農家への補償に期待

キャベツの苗が流されてしまったことがあります。市場価格の変動も、毎年の心配事です。価格は自分で決められないため、安いと収穫するほど赤字になってしまいました。そんな時に、しっかりと補償があるといいですね。研修生の生活も守らなければならぬので、予期せぬ災害や価格の低下は本当に心配です。NOSAIの制度には、今まで野菜農家への補償はなかったため、収入保険制度に期待しています。



かめた せいこう  
**亀田 精康**さん(82)

①北上市和賀町  
②水稻5.5<sup>ヘク</sup>

定年退職後に専業農家となり、今年で24年目です。田植えや防除など、農繁期には人手を借りていますが、基本的には1人で農作業をしています。消費者のコメ離れが進みます。昔に比べて米価も下落しています。収量が多かったとしても、コメの販売価格が低くなることも考えられます。収入保険制度は販売収入の減少を補償してもらえるので、米価下落にも対応することが心強いのと思います。加入条件の青色申告ですが、

## 安定した農業経営のために

収入や経費を把握できるので経営面へのメリットがあります。私も青色申告をしていて、過去7年間の申告内容を保存しています。営農状況を把握することで、翌年の栽培にも生かせるのがいいですね。昔も今も変わらず農業が好きで、体が元気なうちは続けたいと思っています。だからこそ、収入保険制度を活用して農業経営を安定させられるように、加入を検討しています。



# 収入保険制度への期待と提言

今年の10月から、農業収入全体を対象とした収入保険制度の加入申し込みが始まります。

今回の特集では、7人の農家の皆さんに収入保険制度に期待することや要望などをお聞きしました。

プロフィール / ①市町村 ②経営内容



おの しょういち  
**小野 正一**さん(68)

①一関市舞川  
②水稻26<sup>ヘク</sup>、小麦8<sup>ヘク</sup>、  
ナタネ0.7<sup>ヘク</sup>

水稻の栽培面積26<sup>ヘク</sup>のうち、2<sup>ヘク</sup>で昨年市場デビューした県の新しいブランド米「金色の風」を作付しています。今年は面積拡大を計画していて、ブランド力を高めるための大事な一年になりそうです。農業の多様化により、現行制度だけでは十分な補償を受けることが難しくなっていると感じています。収入保険制度は、単価が高いブランド米も適正な価格で補償されるのがメリットですね。また、昨年のような天候不順の年には

## 多様化する農業に対応

「くず米」が多くなり、販売収入の低下が心配されます。収入保険では、これらもカバーされるのではないかと期待しています。保険金の支払いが青色申告後の審査となるので、現行制度より遅れることが想定されます。農業は先行投資の部分が大いなので、早期の支払いが理想です。収入保険制度には「つなぎ融資」が導入されることですので、活用できれば農家は助かると思います。



農事組合法人 金田一営農組合 **五日市 亮一** 組合長(61)

①二戸市金田一  
②水稲24<sup>㌔</sup>、大豆31.2<sup>㌔</sup>、ソバ3.7<sup>㌔</sup>

私達の組合では、私のほか20〜30代の従業員6人で作業しています。高齢化が進み廃業する農家が増える中で、農業の担い手として農地を借りて独自のブランド米「金田一<sup>さんだいち</sup>う米」を生産・販売しています。現行制度では、自然災害による収量の減少が補償の中心。販売価格の低下は補償されなかったため、ブランド米として差別化しても補償がカバーできていませんでした。今まで耕作放棄地だったところを整備して作付すること

## 価格の補償が魅力

もありました。条件が良い耕地ばかりではありませんので、天候不順などによるリスクも心配です。自ら営業して販売しているため、販売先は各地域に多数あります。収支の勘定が重要なので、制度加入条件となっている青色申告は経営の面から見ても重要です。若い従業員で構成しているからこそ、収入の補償を重要視しています。米価下落なども補償される収入保険制度は、絶対に欲しいですね。



上野 令人 さん(34)

①奥州市衣川区  
②水稲6.4<sup>㌔</sup>、  
リンドウ0.4<sup>㌔</sup>

父から農業を継いで5年になります。水稲やリンドウを栽培していますが、近年は異常気象が多いのが気掛かりです。昨年は日照不足で水稲が減収し、リンドウは長雨で病気が発生しました。リンドウが最も高く売れるのは、需要が高いお盆の時期です。この時期に消費者のもとへ届くように栽培していますが、どうしても天候には左右されます。生育が遅れても早まっても、販売価格が下がってしまいます。

## 時代に合わせた新制度

収入保険制度は、リンドウも含めた全ての農産物が対象となるのが魅力です。販売価格の低下を補償してもらえるので安心ですね。時代に合った新しい制度だと思えます。詳しいことについてはこれから決まる部分もあると思います。今後の情報に注目しながら、加入について慎重に検討していきたいです。



菊池 貞一 さん(71)

①遠野市上郷町  
②水稲6<sup>㌔</sup>、  
葉たばこ0.6<sup>㌔</sup>

祖父の時代から水稲、葉たばこ栽培を始めて私で3代目になります。私自身も専業農家となり40年が経過しましたが、台風や冷害、近年では異常気象が続き不安な日々を過ごしています。葉たばこは、台風による倒伏などの被害や、立枯病が心配な作物です。昨年は、遠野市内で収量が3割程度減ったと聞いています。8月から長雨により、乾燥作業時に葉へのカビや腐れなどが発生し、減収となった農家もいます。

## 次世代のために

補償としては、J-Tの災害助成金があるものの、災害以外の補償を受けることができませんでした。そんな中、自然災害による収量減少に加え、価格低下、機械の故障や病気や怪我による収入減少も対象となる収入保険制度には期待しています。今年からは息子が後継者として農業を始める予定です。最大9割という厚い補償がある収入保険制度なので、今までは安心して農業ができる環境になると思います。



瀬川 智宏 さん(68)

①山田町荒川  
②水稲2.3<sup>㌔</sup>、大豆0.8<sup>㌔</sup>、  
施設野菜(ハウレンソウ、コマツナ)など

専業農家になって14年目を迎えました。収入の中心は水稲のほか、自家産のもち米や大豆を使った「豆すっとき」<sup>たんご</sup>などの加工品です。これまで大きな被害はありませんでしたが、自然災害やシカなどの食害の危険性は十分にあります。野菜なども含めた全ての農産物の販売収入を補償するのが、収入保険制度のメリットではないでしょうか。加工品の場合は販売収入に含まれるのは自家産の原材料

## 加工品の補償充実を

のみと聞いています。もし原材料の大豆が不作に陥ると、十分な量の加工品が製造できずに、売上に大きく響くことが懸念されます。場合によっては、大豆やもち米を仕入れてでも、加工品を製造しなければいけないことも考えられます。加工品の中でも、販売収入に含まれる範囲を拡大してもらえれば、より魅力ある保険になると思います。



「おいしい食材が豊富な野田村が大好きです」と笑顔の智子さん

# いちばん星

輝く岩手の農業人

野田村・Osteria Vai-getsu

## おのでもこ 小野寺智子さん



野田村産の食材を使用した「福来豚と自家製ソーセージと春菊・きのこのスパゲティ」

### レストランで地域に活力を

自家栽培した旬の野菜やハーブなどを料理に使用している野田村のイタリアンレストラン「Osteria Vai-getsu（おすてりあばいげつ）」でオーナーシェフを務める小野寺智子さん（28）。地域の方の協力を得ながら、地産地消のレストランとして同村の食の魅力を発信しています。

### 地元の魅力を再発見

イタリアや東京で料理の修行をしていた智子さん。母・ひろみさん（59）が体調を崩したのをきっかけに帰郷しました。「地元を離れたことで、野田村で良い食材がそろうことに気づきました。たくさんの方の魅力を嬉しく思い、この地での開業を決意しました」と、ひろみさんとともに同レストランをオープンして2年目を迎えます。

### 自家産野菜に愛着

トマトやピーマン、ハーブやイタリア野菜など100種類以上を祖母・ヤスさん（83）とともに栽培。旬の野菜を料理に使用しています。

営業時間の合間に収穫作業を行うこともあります。智子さんは「大事に育てた野菜たちには愛着が湧いて、料理にも力が入りますよ」と笑顔を見せます。

### 地域を元気に

「野田村でフルコースの食材が全てそろいます。高級食材にも負けていませんよ」と胸を張る智子さん。「気持ちを含めた料理でお客さまに地域の魅力を伝え、農家の皆さんにも『頑張ろう』と思っていただけたら嬉しい」と地域活性化に向けて励んでいます。



「たくさんの方に野田村の魅力を味わってほしいです」と智子さん

### 農家の励みにしたい

食材は地元農家からも仕入れています。「お客さまから『おいしい』と言ってもらえるのは皆さんのおかげです」と感謝する智子さん。「高齢化などで大変ですが、大切に育てられた地元の食材を使うことで農家の皆さんの励みにしたい」と話します。

## 知って+得する 診療所通信

# 潜在性ケトosisにご注意を！！



東南部地域センター 家畜診療所 渡邊 康平 技師

乳牛の乳生産には多くのエネルギーを必要とします。しかし、分娩後すぐには乾物摂取量（食べられるエサのかさ）が増えないために、乳生産に必要なエネルギーを牛が「食べるエネルギー」ではまかなえない状態（負のエネルギーバランス）となります。食べるエネルギーが追いつくまでの期間、乳牛は自らの体脂肪や筋肉などを利用してどうにかやりすごそうとします。しかし、乾乳期から分娩前後の飼養管理に問題があると、負のエネルギーバランスを乗り越えられず、

さまざまな周産期疾病を発症してしまいます。周産期疾病の中でもケトosisには、元気と食欲の低下、乳量の減少など目に見える状態で生産性が低下する「臨床型ケトosis」と、このような症状がないにもかかわらず、血中のケトン体が多くなっている状態の「潜在性ケトosis」があります。潜在性ケトosisは、見かけ上健康な状態ですが、ゆっくりと牛を弱らせていきます。たとえば、乳生産を低下させたり、第四胃変位のリスクを高めたり、繁殖成績を低下させたりします。では、潜在性ケトosisの牛を発見するには、どうすればいいのでしょうか。最も一般的な方法は、血中のケトン体を測定することです。一定以上の数値であれば、潜在性ケトosisと診断できます。また、現場でできる方法として、乳汁中のケトン体濃度を判定する試験紙を用いる方法や乳



潜在性ケトosisの発見には牛群検診が有効です

検データを利用した方法もあります。潜在性ケトosisが牛群にどれだけのいるかを確認するには、牛群検診（代謝プロファイルテスト）が最も有効です。牛群検診によって牛群に潜んでいる他の「潜在性疾病」が見つかることもあります。「周産期疾病が多い」「分娩のあと発情がこない」などお困りのことがありましたら、牛群検診を受診してみたいかがですか？ N O S A I の獣医師とともに良質な乳生産と健康な牛群を目指しましょう！

### 診療の依頼や相談はお近くのNOSAI家畜診療所へ

- 盛岡地域センター**  
紫波・盛岡雲石家畜診療所  
(家畜診療) TEL: 019-601-8125  
(人工授精) TEL: 019-601-8201
- 中部地域センター**  
TEL: 0198-29-4122
- 磐井地域センター**  
西磐井家畜診療所  
TEL: 0191-21-5666  
東磐井家畜診療所  
TEL: 0191-31-8400
- 宮古地域センター**  
TEL: 0193-67-3656
- 胆江地域センター**  
TEL: 0197-25-6909
- 東部地域センター**  
TEL: 0198-62-5322
- 北岩手家畜診療所**  
TEL: 019-601-6033
- 葛巻家畜診療所**  
TEL: 0195-66-2506
- 北部地域センター**  
TEL: 0195-41-1105

※朝の受付時間以外の依頼は急患を除き、当日中の往診ができないことがあります。

## まるごと味わって



金ヶ崎町西根の「みちのく愛ファーム」(菊池光郎代表 65歳)では、「芽子にんにく」を生産しています。

芽子にんにくは、発芽を促すためニンニクに切り込みを入れて栽培されます。農薬を使わず水耕栽培で育てられ、芽も根も食べられるのが特徴です。

発芽直後は芽の成長に必要なエネルギーを蓄えているため、栄養価が高くなります。特に鉄分は、通常の9倍が凝縮されています。

「ニンニクと言えば次の日までにおいが残ると思われがちで



ニンニクに切り込みをいれて発芽させる



加工品も展開。出張販売もしています

すが、芽子にんにくは残りにくいですよ」と菊池代表。現在は生鮮出荷のほか、黒にんにくやオリブオイル、醤油、味噌などの加工品も販売しています。菊池代表は「疲れたと感じた時には、ぜひ食べてみてください」と呼び掛けています。

▽みちのく愛ファーム  
Tel 080-5553-2411  
(菊池代表)

## 地元の小麦が決め手



紫波町二日町の「LOTA bagel」(澁田ひとみ代表 44歳)が製造・販売するもちもち食感のベーグルが人気を集めています。

原材料の紫波町産ナンブコムギは、開花期に赤カビ防除剤を一度散布する以外は、農薬を使わずに栽培されています。澁田代表は「安心して味わってもらいたい」と、工房設立時から使っています。

商品はプレーン(税込130円)、ごまチーズ(同190円)

など約8種類。盛岡市など近隣のカフェ6店舗で味わうことができるほか、工房でも注文を受け付けています。

澁田代表は「グルテン量が多いので噛みごたえがあり、噛むほどに小麦の風味が楽しめます」とPRしています。

▽LOTA bagel(ロタベーグル)  
Tel 019-676-4339(作業中は出られないことがあります)  
メールアドレス: Leons@docomo.ne.jp



「おいしいと言ってくれるお客様のために、これからも続けていきたいです」と話す澁田代表

## 旬だより

### 結いの大地

## 「さくり返し」で甘く



「今年は収量、品質ともにいいですよ」と収穫作業に励むのは、一関市萩荘の遠藤成一さん(78)、とよ子さん(72)夫妻。一関地方特産の曲りねぎ「やわらか美人」を生産し、市内の産直「新鮮館おおまち」へ出荷しています。

曲りねぎの栽培には、まっすぐ成長したネギを一度掘り起こし、傾斜をつけた畝に植え直す「さくり返し」という作業が行



「機械を使うとネギを傷つけてしまうので収穫は手作業です」と話す遠藤さん夫妻

われます。さくり返しでストレスを与えられたネギは曲がり、甘みを増します。とよさんは「ネギの白い部分が長くなるように」と、さくり返した後で3〜4回土寄せをしました。贈答用の曲りねぎも出荷する遠藤さん夫妻。成一さんは「柔らかい食感と甘さをぜひ味わってほしいです」と話しています。

▽新鮮館おおまち  
Tel 019-31-2201

## 新年を迎える「お飾り」



宮古市保久田の「保久田千葉お飾り店」の千葉智宏さん(45)は、新年を彩る「お飾り」を制作し、年末のお飾り市で販売しています。

お飾りは、宮古地方に伝わる縁起物。長さ1.8メートルほどの和紙に、墨や赤、黄、ピンクなどの鮮やかな顔料で七福神や宝

船、朝日などの絵柄が描かれています。各家庭の神棚に一年間飾られ、五穀豊穡や家内安全、商売繁盛を祈願します。

「お飾りを買うに来る方は、それぞれの絵柄に一年の期待を込めて選んでいます。カブや米俵の絵柄に豊作を祈願する農家さんもいますよ」と千葉さん。牛のお飾りを飾る畜産農家も多く、地域の農業とも深い結びつきがあります。

千葉さんは「宮古のお正月の伝統をこれからも守っていききたい」と話しています。



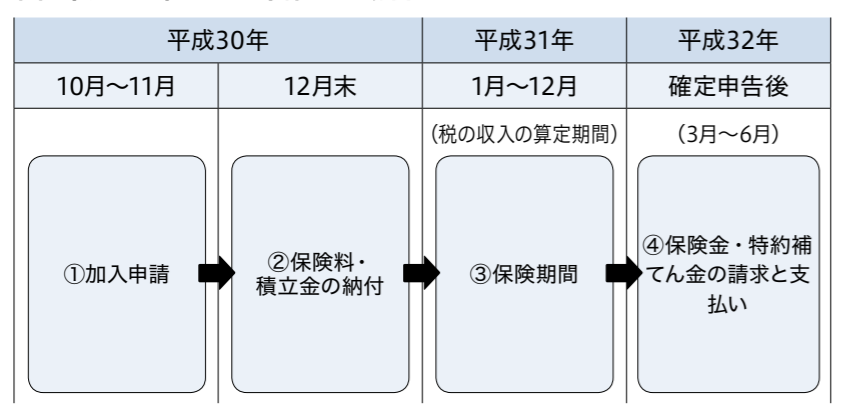
完成したお飾りを手にする千葉さん



鮮やかな色で牛の絵を書く

自然災害による収量減少に加え、価格低下など農業者の経営努力では避けられない収入減少を補償する収入保険制度。第4回は加入申し込みと保険金の支払時期について解説します。

図：平成30年に加入申請する場合のスケジュール(注)



(注)個人の場合。法人は事業年度によって異なります。

### 加入・支払いのスケジュール

収入保険制度は、青色申告実績が1年以上あれば加入申請ができます。平成30年10月の加入申請では、平成29年分までの確定申告を青色申告で行っていることが加入の条件であり、平成29年分の実績データがあれば加入できます。加入・支払いのスケジュールは左図の通りです。

### ③ 保険期間

災害が発生したら  
自然災害などで数量減少が見込まれる場合は、組合に事故発生のお知らせをします。  
※通常通り、農作業日誌や農産物の販売に関する帳簿に記載して、いつでも確認できるようにしておきます。

栽培品目を変更するときは、  
栽培品目や面積を変更するときは、  
営農計画の変更申請を行います。

分割払いもできます。その場合の納付期限は翌年の8月末です。(個人の場合)

### ① 加入申請

加入申請書、過去の収入金額申告書、青色申告後の税務申告書類の写しなどを組合に提出します。  
※平成30年分の収入金額については、保険期間に入ってから確定申告後に申請します。

### ② 保険料・積立金の納付

平成30年12月末までに保険料・積立金を納付します。

### つなぎ融資

保険金・積立金の支払いまでの資金繰りが必要ときは、無利子によるつなぎ融資を行います。  
※気象災害などにより、相当の数量減少が生じることが見込まれる場合に事故発生のお知らせと一緒に申し出ます。

### ④ 保険金・特約補てん金の請求と支払い

確定申告後に平成31年の収入を報告し、保険金・特約補てん金を請求します。

審査後に保険金・特約補てん金が支払われます。

### 白色申告の方は

現在白色申告を行っている場合は、平成30年3月15日までに税務署に青色申告承認申請を行うことができます。これにより、平成31年10月に平成32年分からの加入申請ができるようになります。



## りんご・ぶどう 加入の申し込みがはじまります

果樹共済加入の申し込みがはじまります。台風やひょう、霜など想定外の災害に備えて、加入をご検討ください。

- 加入申込期間**
- りんご 2月5日～3月15日
  - ぶどう 2月5日～4月10日
- ・減収総合方式  
(短縮方式)  
・特定危険方式  
・減収総合方式  
(一般方式)  
・全相殺方式



台風18号によるりんごの落果 (平成29年9月19日撮影・花巻市太田)



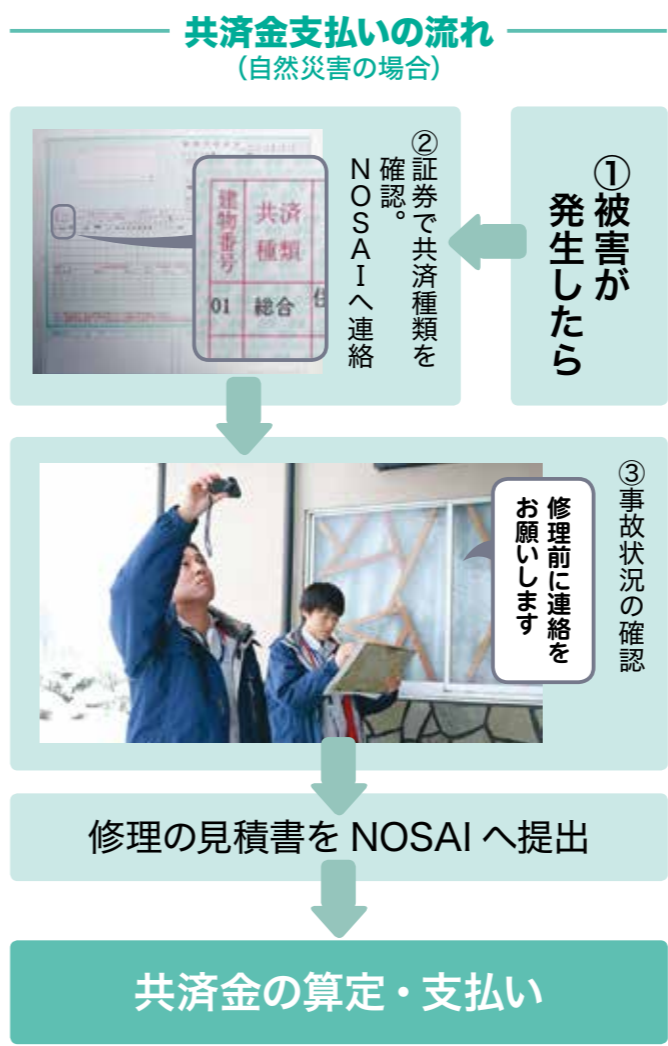
クマによるぶどうの被害 (平成29年9月6日撮影・紫波町長岡)

**加入できるのは**  
栽培面積が区分(早生・中生・晩生)ごとに5<sup>ア</sup>以上の農家・生産組織  
※特定危険方式に加入する場合は、前述に加えて栽培面積の合計が20<sup>ア</sup>以上で、かつ、5年以上の栽培経験がある方などに限られます。  
詳しくはお近くのNOSAIへお問い合わせください。



## 被害の報告はすみやかに

総合共済に加入している物件は、火災などのほか雪害、風水害、地震などの自然災害も補償対象となります。被害が発生したら確認が必要となりますので、すみやかにお近くのNOSAIへお知らせください。  
※被害状況が確認できない場合、共済金をお支払いできないことがあります。



大雪によって屋根に被害を受けた農作業場

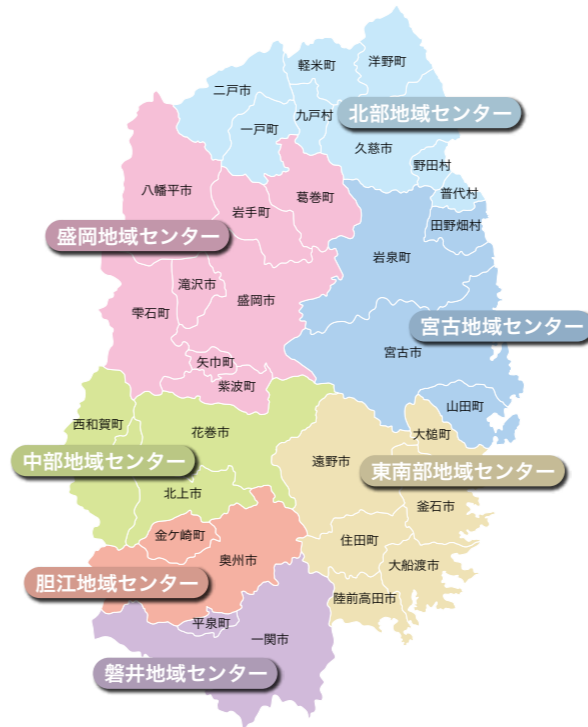


**収入保険の試算が出来ます**  
ホームページで収入保険と類似制度の掛金や保険金などの簡易的な試算ができます。収入保険と類似する制度は重複して加入することができません。選択する場合の参考にしてください。

NOSAI岩手のホームページ <http://www.nosai-iwate.net>

総代の選挙区と定数

地域センター名	選挙区分	総代数	地域センター名	選挙区分	総代数
盛岡	盛岡市(都南地区、旧玉山区を除く)・滝沢市・雫石町	15	磐井	一関市一関地域	12
	八幡平市	13		一関市花泉地域・平泉町	12
	盛岡市旧玉山区・葛巻町・岩手町	14		一関市大東地域・一関市東山地域	14
	盛岡市都南地区・紫波町・矢巾町	22		一関市千厩地域・一関市室根地域	9
	盛岡地域センター合計	64		一関市藤沢地域・一関市川崎地域	7
磐井地域センター合計	54	磐井地域センター合計		54	
中部	花巻市	30	東南部	大船渡市・陸前高田市・住田町	10
	北上市	20		遠野市・釜石市・大槌町	18
	西和賀町	5		東南部地域センター合計	28
	中部地域センター合計	55	宮古	宮古市・山田町	6
胆江	奥州市水沢区	11		岩泉町・田野畑村	5
	奥州市江刺区	17		宮古地域センター合計	11
	奥州市胆沢区	10	北部	二戸市・一戸町・軽米町・九戸村	23
	奥州市前沢区・衣川区	10		久慈市・洋野町・野田村・普代村	10
	金ケ崎町	7		北部地域センター合計	33
胆江地域センター合計	55	<b>岩手県合計</b>		<b>300</b>	



役職名と任期

役職名	任期満了年月日	改選後の任期(3年間を基本とします)
総 代	平成30年4月30日	平成30年5月1日～平成33年4月30日
共 済 部 長	平成30年3月31日	平成30年4月1日～平成33年3月31日
損 害 評 価 員	平成30年3月31日	平成30年4月1日～平成33年3月31日
損害評価会委員	平成30年5月31日	平成30年6月1日～平成33年5月31日

NOSA Iは職員の数に限りがあるため、集落や地域の皆さんの協力をいただき、組合業務の一部を地域の皆さんに委嘱して事業を運営しています。  
平成27年の1組合化の際に基本方針として、総代、共済部長、損害評価員、損害評価会委員など関係者の任期を3年としておりました。今年が改選の年となります。

NOSA I関係者改選

任期が満了します

**損害評価会委員とは**  
損害評価員の調査結果が適正であるかを調べます。また、各種共済ごとに部会を設けて損害額の認定や審議などを行います。



損害評価員の調査結果を検証するための抜取調査

**損害評価員とは**  
水稲や果樹など、組合員から被害が申告された耕地、園地などを調査し、見込収量などを決定します。共済金支払いの基礎となる重要な役割です。



水稲の被害耕地を調査

**共済部長とは**  
組合の意向などを農家の皆さんに伝達したり、農家から提出される書類、意見などを組合に連絡するなど、農家の皆さんと組合との「橋渡し」の役目を担います。



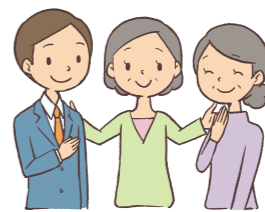
広報紙などの書類の配布



組合員の代表として総代会に出席します

**総代とは**  
組合員の代表として総代会に出席し、組合員の意思を決定します。総代会は、組合員の声を反映させる実質的な最高決定機関です。毎年5月には通常総代会が開催され、前年度の決算や当年度の事業計画、予算案など重要な事項が審議されます。そのため、総代は必ず組合員の中からの選出をお願いします。

毎回テーマを決めて、日々の暮らしの中で実践できる「節約術」を紹介します。お答えいただくのは、盛岡市の消費生活アドバイザー・横藤崇子さんです。



公的制度や保険商品の利用を

以前から「年金だけでは老後は暮らせない」と言われているとおり、公的年金のほかに老後資金を用意する必要があります。

老後資金は、住宅資金や子どもの教育資金とは分けて準備します。平均寿命が延びている現代では、「毎月の生活費と受給できる年金との差額×12カ月×平均余命年」の用意が必要でしょう。

基本的にはコツコツ貯めることが大切で、例えば「農業者年金」「個人型確定拠出年金（iDeCoイデコ）」「国民年金基金」などの公的な制度や、「個人年



横藤崇子(よこふじたかこ)  
24年前から消費生活アドバイザーとして活動。専門分野は社会保障。公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会会員、岩手県生活問題研究会会員。

金保険」「NISA（ニーサ）」などの私的な保険商品の利用が考えられます。それぞれ加入条件や税金の優遇措置などが異なり、中途解約不可・投資リスクなどがデメリットもありますので、よく調べてから加入・購入しましょう。

「受援力」を身につけよう

リタイアが近づいたら少しずつ生活を縮小させることも、老後の不安解消に役立ちます。安上がりで楽しい生活は、工夫次第で可能です。

また、健康や生きがい、人とのつながりを大切にし、ITスキルを磨くこともおすすめします。万が一困った時には、「困っています」と声をあげる「受援力」を身につけましょう。利用できる制度になってももらえません。助けてもらうことは恥ずかしいことはありません。

NOSAIの輪

県内の頼れる共済部長さんを紹介しします



北上市飯豊 下大堰川  
及川 昭一さん(73)  
共済部長歴15年

自然風景を表現

北上市飯豊・下大堰川地区の共済部長をつとめる及川昭一さんは「盆景」を楽しんでいます。盆景とは、盤の上に土で山や岩を作り、自然の風景を写したものです。及川さんは「岳水流」と呼



及川さんの最新作



山を立体的に表現

ばれる流派で、26歳の時に師範から「岳景」の名をもらいました。「最初に土を置いて、盆景の中心となる山や岩の高低差を表現します。あとはへらで形を整えて、色のついた砂をかける」と完成です」と話します。

これまでに制作した盆景は150以上で、1つの盆景の制作時間は1時間ほどです。「細かい作業なので、集中力が必要。これからもマイペースに作り続けたいですね」と器用なへらを操っています。

農政最前線

農業保険法の法整備完了

収入保険の理解促進へ NOSAIが取り組みを強化

収入保険制度の創設を盛り込んだ農業保険法（改正農業災害補償法）の省令が公布され、今年4月の施行に向けて必要な関係法令はすべて整った。農業共済に加え、新たに収入保険も担うNOSAI団体では、相談窓口を開設した。また、収入保険が既存の類似制度と選択加入となることから、パソコン上で収入金額などを入力すれば、掛金や補てん金などを試算・比較できる簡易なシミュレーションソフトの公開を始めるなど、農家の制度理解に向けた取り組みを強化している。

加入受付は今秋から

収入保険は、農家ごとの農業収入全体に着目した新たなセーフティネット。今年秋から加入受付が始まる。青色申告を行う農家が対象で、当年の収入が基準収入の一定割合（補償限度額Ⅱ上限90%）を下回った場合に、「掛け捨ての保険方式」と「掛け捨てにならない積立方式」を使って下回った分の一定割合（支払率Ⅱ上限90%）を補てんする仕組み。基準収入は青色申告に基づく過去5年間の平均収入を基本とする。耕作面積を拡大・縮小する場合などは、客観的な算定ルールを用いてそれぞれ上方・下方修正して設定する。

補償限度など選択可能

農家は保険方式に積立方式を組み合わせるかの選択が可能で、補償限度額や支払率も選択できる。

保険方式の補償限度の選択肢は「80%」「70%」「60%」「50%」で、積立方式の補償幅は「10%」か「5%」の二択。支払率は、保険方式・積立方式ともに「90%」「80%」「70%」「60%」「50%」とする。（積立方式で選ぶ支払率は保険方式で選んだ支払率以下とする）

なお、制度は青色申告の5年間実施が基本だが、加入申請時に1年分の申告実績があれば加入が可能。その際、選択できる保険方式の補償限度の上限は、加入申請時に1年分の申告実績（申告期間2年）で「70%」、2年分（同3年）は「75%」、3年分（同4年）が「78%」となる。

よりわかりやすい 制度説明に組織を挙げて

保険料の2分の1と、積立方式による積立金の4分の3を国が負担する。また、保険金の支払い時期が確定申告後（個人は翌年3～6月）となることから、無利子のつなぎ融資の仕組みも整備する。

制度を担うNOSAI団体は、今年4月の全国組織（全国農業共済組合連合会）の設立準備を進めるとともに、全都道府県で相談窓口を開設。詳細な掛金や補てん金などについては、タブレット端末を活用して生産現場で直接農家に提示できるシステムを開発・導入する予定だ。農家一人一人に、より分かりやすく丁寧な説明を尽くすことを基本に、適切な制度選択を後押しする体制づくりを全力を挙げる。

(農業共済新聞編集室)



大槌町 佐々木 悠希さん(18)



「お客さまが笑顔になれるような接客を心がけています」と話すのは、JAいわて花巻の大槌支店に勤務する佐々木悠希さんです。

学生時代は、兄の影響で野球に興味を持ち、男子に混ざって野球部に所属。レギュラーとして活躍しました。現在も友人とキャッチボールで汗を流し、プロ野球や高校野球も欠かさずテレビでチェックしています。

「農業は自然が相手で大変な仕事ですが、作物を育てる喜びも感じています。将来はいろいろな作物を育てたいですね」と祖母の農作業を積極的に手伝っています。



中学校から愛用する大切なグローブ

## 祝 第9位 健闘しました!

ゆるキャラグランプリ  
2017に出場した  
ノサイくんは、イン  
ターネット投票と決戦  
会場の投票を合わせて  
14万9252ポイント  
を獲得。農業団体と  
して初めて「企業・そ  
の他部門」で第9位に  
入賞し、総合順位でも  
1158キャラ中、22位  
と健闘しました。たくさ  
んの投票、ありがとうございました。



三重県桑名市で開催された決戦大会で猛アピール!



### 共済掛金は口座振替で

NOSAIでは現金納入にかかる事故を未然に防止するため、共済掛金等を「口座振替」で納入していただくようお願いしています。

現金または振込で納入した場合、組合より加入内容等の確認の通知が届く場合がありますので、お手数ですがご回答をお願いいたします。

### こんな時は早めの連絡を

#### 家畜の異動報告

- ・子牛が出生、牛を譲渡（売却）、導入したとき
- ・育成牛が加入月齢（生後6カ月）に達したとき
- ・家畜が死亡または廃用になったとき

これらの届け出がなかった場合、共済金の減額や支払い対象にならない場合があります。また、異動月日は家畜改良センター（牛個体識別情報）へ届け出る月日と一致するようにお願いいたします。

### ハウスの事故、建物の物件や農機具の機種に変更や事故があったとき

報告が遅れますと共済金をお支払いできない場合があります。

### 名義変更お忘れなく

経営移譲した場合、組合員が死亡した場合などは届け出が必要です。届け出の際は金融機関に登録している印鑑とご加入の共済証券を組合にお持ちください。

### 無事戻しの廃止について

各共済の掛金が安くなったため、損害防止事業と無事戻しに充てる財源不足が想定されます。損害防止事業を優先して、農業保険法の趣旨も勘案した結果、昨年の支払いをもって無事戻しを廃止することになりました。ご理解のほどよろしく申し上げます。

詳細については、お近くのNOSAIへご連絡ください。

## ふるさと見守り活動

### 早め点灯を呼びかけ

NOSAIでは、農業災害補償制度70周年を機に社会貢献の一環として「ふるさと見守り活動」に取り組んでいます。11月20日、岩手県盛岡東警察署にご協力いただき、盛岡市内でNOSAI職員が車のライト早め点灯を呼びかけました。日没が早まる冬場は、交通事故の危険性が高まります。車のライト早め点灯を心がけましょう。



路上で車のライト早め点灯を呼びかけました

## NOSAIクイズ

### 問題 Question

役員改選：総代の任期満了年月日は平成30年〇月30日です。  
○に当てはまる数字をお答えください。  
(ヒント：14ページ参照)

- 応募方法  
ハガキに必要な事項をご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で10名に図書カードをプレゼントします。当選者は次号で発表します。
- 応募締切 平成30年2月15日(当日消印有効)
- 応募先 〒020-0857 盛岡市北飯岡一丁目10-50 NOSAIいわて「クイズ」係
- 記入  
①答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦NOSAIや広報紙への意見・感想・質問などご自由にお書きください。(氏名を省略し本紙に掲載させていただく場合がございます)  
※応募によって得られた個人情報は、賞品の発送と広報紙作成の参考意見とする以外の目的に利用しません。

【11月号の答え】「5(年)」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。  
【11月号の当選者】 吉田清美さん(盛岡市)、辻本すみさん(岩手町)、小原はるかさん(北上市)、及川政雄さん(花巻市)、小野知子さん(奥州市)、菅原純さん(奥州市)、菅原順子さん(一関市)、菅原喜一さん(一関市)、河野洋子さん(遠野市) 東大野和子さん(洋野町)

## 編集後記

先日、某スーパーの売場で数年前に取材させていただいた方にバツタリお会いしました。取材の時に「これからは農家もセールスする時代」と話していたその方は、自ら売場に立つて笑顔でお客さんに声を掛けていました。「あの取材で人生が変わりましたよ」とうれい一言をいただき、広報担当としてのやりがいを実感。今後も頑張る農家さんをたくさん掲載します。

丁村

## NOSAIいわて おたより 広場

クイズと一緒に寄せられたご意見・感想の一部を紹介します。

- \* 書写コンクール作品が掲載されてありましたが、さすが入賞作品！皆さんすごいですね。【矢野市 Mさん】
- \* 一関市おおすみファームの大住正樹さん、西さん夫婦が関東出身でありながら就農した記事を読んで感動しました。【北上市 Oさん】
- \* 釜石に行ったとき、柿を見つけて購入して食べた思い出があります。ジャムやチーズケーキもあったことに気付かず、今度ぜひ食べてみたいです。【奥州市 Tさん】
- \* ヤマブドウのことが載っていましたが、私も5年前から苗を植えているのに枝ばかり伸び、実が成らず困っています。【一関市 Mさん】
- \* 表紙の親子、ほほえましいですね。ちよつとテレる感じもかわいらしいです。働く励みになります。【遠野市 Kさん】
- \* 私も合併前、共済部長を努めさせていただいた関係で「NOSAIの輪」の共済部長さんのところを拝見して皆さん本当に頑張っているなと感心しています。【宮古市 Tさん】
- \* 「野菜のおいしさを知ってもらいたい」その気持ちに同感です。ぜひ一度野菜ゴロゴロカレーを食べてみたいと思います。シニア世代は字が見えないので写真が多く載っているほうが読みやすいですね。【九戸村 Hさん】

## 今月の表紙



小原崇大くん(4歳・左) 悠太郎くん(2歳・右)  
花巻市矢沢 小原盛夫さん、よしさんのお孫さん

仲良し兄弟の崇大くん和悠太郎くんは、冷たい雨にも負けず、おじいちゃんの農作業をお手伝い。「よいしょ、よいしょ」「白菜おもしろい」と泥こになりながら一生懸命野菜を運んでくれました。乗り物が大好きな2人は、おじいちゃんの運搬車に興味津々。ハンドルにつかまったりレバーを握ったりして、おじいちゃんの運転のまねをしました。祖父の盛夫さんは「2人とも元気に仲良く育ってほしいですね」と温かく見守ります。

「表紙の写真が良かった」というハガキを毎回たくさんいただき、本当にありがた限りです。「子どもたちと親御さんはこんな会話をしているのかな」といった情景が思い浮かぶ「会話が聞ける表紙」を目指しています。今年もよろしく申し上げます。

C子



ひとてまかけて 健康レシピ  
**わが家のかまど**

# 小松菜の常夜鍋

毎晩食べても飽きない常夜鍋をアレンジ!

## 作り方

- 1 豚バラ肉は半分に分ける。小松菜は長さを三等分にし、根元は6つに切る。シヨウガは皮をむき、千切りにして水にさらす。
  - 2 鍋に水600cc、和風だしの素、薄口醤油、酒を入れて沸かし、小松菜の根元を入れて2分煮る。
  - 3 2に小松菜の中間の部分、豚バラ肉を広げて入れて、豚肉の色が変わったら小松菜の葉の部分を入れる。しんなりしたら火を止め、シヨウガをのせる。
- ※汁が残ったら、雑炊にして汁も全部召し上がれ。

## ひと手間ポイント

根元の部分は少し長く煮ることで甘さを引き出し、葉の部分は後から加えることで色合いを残し、見た目のおいしさも味わいましょう。

材料(2人分)	
小松菜	1把(250g位)
豚バラ薄切り肉	160g
シヨウガ	適量
水	600cc
和風だしの素	適量
薄口醤油	大さじ1
酒	大さじ1



野菜ソムリエ上級プロ  
**小原 薫**  
 (おはら かおる)

盛岡市生まれ。IBCラジオ「野菜の気持ち」のパーソナリティーを務め、各地で料理指導やレストランのレシピ開発、食に関する講演会も行う。農業共済新聞「岩手版」でレシピ連載中。

## 今月のエライ菜



## 小松菜

ホウレンソウと同じような栄養素が含まれていますが、カルシウムは圧倒的に小松菜! 水にさらす手間も無く、そのまま使えるのもラクチン。

- 本所**  
〒020-0857 盛岡市北飯岡一丁目10-50  
TEL:019-601-7491
- 盛岡地域センター**  
〒020-0053 盛岡市上太田細田28-8  
TEL:019-659-3905
- 盛岡・紫波支所  
〒028-3605 矢巾町大字間野々3-160  
TEL:019-697-3109
- 北岩手支所  
〒028-4125 盛岡市好摩字上山3-38  
TEL:019-682-2661
- 中部地域センター**  
〒025-0025 花巻市下根子821  
フリーダイヤル 0120-28-5201
- 西和賀出張所  
〒029-5503 西和賀町清水ヶ野18-203  
TEL:0197-84-2133
- 胆江地域センター**  
〒023-0023 奥州市水沢区字八反町52-1  
TEL:0197-25-6631
- 磐井地域センター**  
〒029-0132 一関市滝沢字矢ノ目沢65-60  
TEL:0191-23-3072
- 東南部地域センター**  
〒028-0542 遠野市早瀬町2-4-13  
TEL:0198-62-2556
- 気仙支所  
〒022-0006 大船渡市立根町字岩脇1-3  
TEL:0192-27-5521
- 釜石出張所  
〒026-0301 釜石市鶉住居町10-30-1  
(旧釜石北高校跡地仮設事務所)  
TEL:090-4634-5557
- 宮古地域センター**  
〒027-0203 宮古市津軽石13-488-1  
TEL:0193-67-2231
- 下閉伊北部出張所  
〒027-0501 岩泉町岩泉字天間17-1  
TEL:0194-22-2643
- 北部地域センター**  
〒028-6506 九戸村大字山屋2-25-1  
TEL:0195-41-1101

ホームページアドレス  
<http://www.nosai-iwate.net>

